



介護アドバイザーいつきくんのひとりごと

第5回 進む少子高齢化。



政府の推計によれば、高齢者人口は今後も増え続け2042年にピークを迎える2065年には、2.6人に1人(約4割)が高齢者となります。

高齢者が増え、介護が身近になった理由として、医療の進歩(救命率の上昇)とともに寿命が伸び、要介護期間の長期化(慢性疾患)が増加したことが挙げられるでしょう。また、介護保険制度により、介護サービスが全国に広く行き渡ったことも大きく関わっています。

厚生労働省によれば、要介護認定(要支援含む)を受けている人は2017年5月現在で約634万人となり、過去最多を更新しました。介護は世代を問わず共通する問題となっています。親族や知人から「介護が必要になった」という話を聞くことも増えているのではないでしょうか。

介護 どんなもの?と思ったら

介護についてよく知る一番良い、そして最短の道は、介護の現場に飛び込んでみることです。話を聞くだけでは分からなかった面を理解でき、介護の魅力を知ることもできるでしょう。介護の仕事を経験しておくと、将来身内に介護が必要になった時にたいへん役立ちます。すでに介護を経験している人であれば、介護技術を身につけることで体にかかる負担感がまったく違うことが分かるでしょう。

また、介護施設の様子が分かって身内が入居する時の不安解消にもなるでしょう。



お花

樹の郷正面玄関右側花壇にチューリップを植えてみました。

初めての試みですが、予定通りいけば、4~5月には、見ていただけると思います。

お花については、素人集団なので利用者さんに教えていただきながら育てていきたいと思っています。
開花の写真については、次回樹だよりにてご報告いたします。

広報委員より

一年振り返って

今年一年ありがとうございました。1年ってあっというまですね、もう少しで桜が咲く季節ですね、2017年度 樹の郷 3回外報誌を発行することができました。

来年も地域に密着して社会貢献できる法人を目指し、外報誌を通じて、発行していきたいです。

広報委員長 斎藤

樹の郷は地域に密着した運営を目指しております。

いつき
さと
樹の郷

では
随时ボランティアさんの
ご協力を
お願いしております。



樹の郷は、地域防災福祉避難所に指定されています。ご確認よろしくお願いします。

特別養護老人ホーム いつき
さと
樹の郷

併設事業へのお問い合わせ

いつき
さと
樹の郷 ショートステイサービス
いつき
さと
樹の郷 デイサービスセンター
いつき
さと
樹の郷 居宅介護支援センター(ケアプラン)

TEL 0748-63-2900
FAX 0748-63-2902

*掲載写真はご本人、ご家族の承諾を得ています。

樹の年輪「樹の温もり」絆とともに

第17号
2018.3



行事や利用者の
みなさんの
ふれあいを発信!!

いつき だよい

いつき
さと
樹の郷

樹の郷
上空より



社会福祉法人 信楽福祉会

特別養護老人ホーム いつき
さと
樹の郷
ショートステイサービス
いつき
さと
樹の郷 デイサービスセンター
いつき
さと
樹の郷 居宅介護支援センター(ケアプラン)

〒528-0067 滋賀県甲賀市水口町山3309
TEL 0748-63-2900 FAX 0748-63-2902

ホームページ 信楽福祉会
<http://www.shigaraki-itsuki.com>



いつき だより いきいき活動記録

第17号
2018.3

太陽の村

今回太陽の村では、お正月に書初めをしました。
今年100歳を迎えるので、
100歳と書いて下さいました。
もう一つの写真は、村人さんと一緒に誕生日会をした写真です。
村人さん一人一人に、誕生日の日には、
担当からプレゼントを渡しています。



光の村

これで無病息災



泉の村

節分



鬼が
来たぞ~

鬼も逃げ出す
その笑顔

大地の村

クリスマス会の
直食美味しいな



月の村

1月
新年会楽しんでくださいました。



1月
餅つき大会の一枚



緑の村

これで安心



餅つき



デイ
サービス

Baba抜きをされて
いる利用者さん
日替わりでいろんな
レクリエーション
されています。

新人職員の紹介



生活相談員の枝 明広です。

皆様の力になれるように頑張ってまいります。

月の村(ユニット)
紹介

月の村 思い出いっぱい



月の村は男性の方々が生活されている村（ユニット）です。職員も含めて若い方が多く、みなさん明るく元気な方ばかりなので、とってもフレッシュです。

男性の村人さんは、一家の大黒柱として一生懸命働かれてきた方々なので、時折職員が人生相談をさせて頂くこともしばしば（笑）。

月の村人さんは、毎月行う行事を日々楽しみにしておられ、特に食事に関する行事が好評です。行事でお寿司やお肉など食べているときは、とても幸せいっぱいな笑顔を見せて下さます。

月の村広報委員 北尾